

なんでやねん

「自分の考えをまとめる方法」を考えよう

中間テスト前にしようとした「制限選挙と普通選挙の違いを整理しよう」のGLTは不発に終わりました。GLTが不発に終わった原因は、いろいろあると思います。

その原因の最も大きなものは、GLTの方法だけでなく、多くの生徒が「自分の考えをまとめる方法」を知らないことに私は気づきました。

そこで、今回の「なんでやねん」では「自分の考えをまとめる方法」として、イメージ・マップ法(概念地図法ともいう)を使うことを提案します。もちろん、これ以外にも「自分の考えをまとめる方法」はたくさんあります。しかし、多くの学者・研究者や実業界の人たちが使っている方法なので、知っておいても損ではないでしょう。

イメージ・マップ法で、自分(グループ)の考えを整理する

- ① 課題に関係すると思われるキーワードを書き出す(説明文ではない)。
- ② 書き出したキーワードで、関係のあるキーワードどうしを線で結ぶ。
- ③ 線に矢印をつけて、前後関係や因果関係が見えるようにする。
- ④ 矢印のついた線の意味を説明する文を考える(2つのキーワードの関係を説明する文を考えること)。
- ⑤ イメージ・マップ全体を説明するために、説明する順番を考える。
- ⑥ ⑤の順番にそって全体を説明する文をまとめる。
- ⑦ この方法は、GLTの議論を進める際にも利用すると、議論を整理しやすくなります。

右に示したイメージ・マップは、小学校4年生が理科の授業で書いたものです。キーワードの使い方と、説明文を上手に分けています。

